



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 南陽

上場取引所 福

コード番号 7417 URL <http://www.nanvo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 篠崎 学 TEL 092-472-7331

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,117	10.1	1,115	58.3	1,091	46.0	564	65.2
25年3月期第3四半期	20,084	△6.5	704	58.0	747	56.7	341	113.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 757百万円 (109.2%) 25年3月期第3四半期 362百万円 (413.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	88.66	—
25年3月期第3四半期	53.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	28,677	11,226	39.1
25年3月期	27,070	10,596	39.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 11,226百万円 25年3月期 10,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	18.6	1,600	91.5	1,600	80.1	800	73.2	125.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	6,615,070 株	25年3月期	6,615,070 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	247,101 株	25年3月期	247,021 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	6,368,018 株	25年3月期3Q	6,368,112 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による積極的な経済対策、金融政策により、円高が是正されるとともに、株価も上昇するなど、全体としての景況感は回復傾向で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、売上高は22,117百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益は1,115百万円（前年同期比58.3%増）、経常利益は1,091百万円（前年同期比46.0%増）、四半期純利益は564百万円（前年同期比65.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、緊急経済対策で追加された公共工事、並びに九州北部豪雨に伴う復旧工事の執行が本格化する中、需要増加が続いている建設機械のレンタル用資産への設備投資を積極的に行ってまいりました。この結果、レンタル部門の売上が好調に推移したことに加え、販売部門の売上も増加したことにより、売上高は10,062百万円（前年同期比25.4%増）、セグメント利益は929百万円（前年同期比158.3%増）となりました。

② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、円高の是正による輸出採算の向上を受けて、自動車業界を中心に生産活動が緩やかに回復する中、スマートフォンや省エネルギー分野を始めとした開発案件の受注獲得に努めるとともに、継続して生産部品・消耗部品の販売強化に努めてまいりました。しかしながら、設備投資案件の回復が遅れた結果、売上高は11,758百万円（前年同期比0.4%減）、セグメント利益は468百万円（前年同期比23.4%減）となりました。

③ 砕石事業

砕石事業におきましては、緊急経済対策で追加された公共工事の執行が本格化する中、公共工事の発注動向を見極めながら、継続して補修・護岸工事の受注獲得に努めてまいりました。この結果、売上高は295百万円（前年同期比16.6%増）となりました。しかしながら、新たに開発中の原石山開発費の償却負担が重く、セグメント損失は10百万円（前年同期はセグメント損失14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度末に比べ1,607百万円増加（5.9%増）し、28,677百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が599百万円、商品及び製品が269百万円それぞれ減少しましたが、受取手形及び売掛金が472百万円、貸与資産が1,720百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ976百万円増加（5.9%増）し、17,451百万円となりました。増減の主な内容は、借入金214百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が544百万円、リース債務が615百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ630百万円増加（5.9%増）し、11,226百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が437百万円、その他有価証券評価差額金が109百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は39.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、本日発表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,967,533	2,368,314
受取手形及び売掛金	11,949,580	12,422,513
商品及び製品	1,492,961	1,223,435
仕掛品	35,426	71,572
貯蔵品	2,627	3,000
その他	1,453,929	1,410,986
貸倒引当金	△725,360	△756,241
流動資産合計	17,176,699	16,743,580
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	5,609,300	7,329,526
その他(純額)	2,263,988	2,252,369
有形固定資産合計	7,873,289	9,581,896
無形固定資産		
のれん	—	61,440
その他	98,135	129,269
無形固定資産合計	98,135	190,710
投資その他の資産		
投資有価証券	1,049,873	1,269,771
その他	1,029,546	1,012,732
貸倒引当金	△208,098	△166,472
投資その他の資産合計	1,871,322	2,116,030
固定資産合計	9,842,747	11,888,636
繰延資産		
開発費	50,794	45,352
繰延資産合計	50,794	45,352
資産合計	27,070,240	28,677,570

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,845,404	8,390,069
短期借入金	2,907,429	2,842,543
1年内返済予定の長期借入金	520,000	470,000
リース債務	1,692,988	2,308,753
未払法人税等	301,457	390,697
賞与引当金	155,522	105,157
割賦利益繰延	939,312	890,319
その他	818,325	809,938
流動負債合計	15,180,441	16,207,479
固定負債		
長期借入金	415,000	315,000
退職給付引当金	267,851	310,051
役員退職慰労引当金	105,356	113,386
その他の引当金	355,826	354,582
その他	149,749	150,666
固定負債合計	1,293,783	1,243,687
負債合計	16,474,224	17,451,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181,875	1,181,875
資本剰余金	1,015,305	1,015,305
利益剰余金	8,460,898	8,898,141
自己株式	△230,980	△231,034
株主資本合計	10,427,097	10,864,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,594	285,107
為替換算調整勘定	△6,675	77,008
その他の包括利益累計額合計	168,918	362,116
純資産合計	10,596,016	11,226,403
負債純資産合計	27,070,240	28,677,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	20,084,895	22,117,003
売上原価	17,136,064	18,362,767
差引売上総利益	2,948,831	3,754,235
割賦販売未実現利益戻入額	325,914	292,262
割賦販売未実現利益繰入額	240,998	243,392
売上総利益	3,033,747	3,803,105
販売費及び一般管理費	2,328,938	2,687,664
営業利益	704,808	1,115,441
営業外収益		
受取利息	11,965	13,944
受取配当金	11,613	13,544
持分法による投資利益	9,308	6,552
貸倒引当金戻入額	26,198	16,245
その他	55,330	58,779
営業外収益合計	114,416	109,065
営業外費用		
支払利息	63,254	68,858
為替差損	—	55,955
その他	8,277	8,122
営業外費用合計	71,531	132,935
経常利益	747,693	1,091,571
特別利益		
固定資産売却益	8	3,869
投資有価証券売却益	—	893
特別利益合計	8	4,762
特別損失		
固定資産除却損	19,547	1,280
投資有価証券売却損	7,297	—
投資有価証券評価損	50,376	—
特別損失合計	77,221	1,280
税金等調整前四半期純利益	670,481	1,095,053
法人税、住民税及び事業税	375,175	615,167
法人税等調整額	△46,485	△84,718
法人税等合計	328,689	530,449
少数株主損益調整前四半期純利益	341,791	564,604
四半期純利益	341,791	564,604

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	341,791	564,604
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,861	108,322
為替換算調整勘定	7,181	52,069
持分法適用会社に対する持分相当額	9,421	32,806
その他の包括利益合計	20,464	193,197
四半期包括利益	362,256	757,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,256	757,802

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,025,185	11,806,249	253,460	20,084,895	—	20,084,895
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,081	31,984	—	65,065	△65,065	—
計	8,058,266	11,838,234	253,460	20,149,960	△65,065	20,084,895
セグメント利益又は損失 (△)	359,847	611,724	△14,553	957,018	△252,209	704,808

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額252,209千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,062,590	11,758,967	295,444	22,117,003	—	22,117,003
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	40,389	17,674	—	58,063	△58,063	—
計	10,102,980	11,776,642	295,444	22,175,067	△58,063	22,117,003
セグメント利益又は損失 (△)	929,489	468,425	△10,906	1,387,008	△271,566	1,115,441

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額271,566千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「産業機器事業」セグメントにおいて、平成25年4月1日付で共栄通信工業㈱の全株式を取得し、連結子会社としました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては72,282千円であります。